

入港料減免申請書【KIT】 入力の手引き

●入力上の注意

- ・画面上の項目が青色表示されており、*がある項目は、**入力必須項目**
- ・画面上の項目が緑色もしくは黒色表示されて項目は、**入力任意項目**
- ・日本語入力が可能な項目には (J) と記載

(1) 区分等

- ①区分 : プルダウンで選択 (9 : 登録 (申請) 5 : 訂正 1 : 取消)
- ②入港料減免等申請番号 : 一度申請した書類を訂正又は取消をする場合に入力
※新規登録の場合、入力不要

(2) 対象手続

- ③入港料減免申請 : 「入港料減免申請書」の左ボックスに

(3) 書類提出先

- ④港湾管理者 : 「KWKWS500」を入力 川崎市へ提出

(4) 船舶基本情報

- ⑤船舶コード (コールサイン又は船舶番号のいずれかを入力)

- ・コールサインを入力する場合
(左側) : プルダウンで「1」を選択
(右側) : コールサインを左詰めで入力

- ・船舶番号を入力する場合
(左側) : プルダウンで「2」を選択
(右側) : 船舶番号を左詰めで入力

- ⑥名称 (J) : 船舶名称を左詰めで入力 (日本語入力可)
- ⑦総トン数 : 国際トン数証書もしくは船舶国籍証書に記載されている総トン数を入力
(整数部6桁、小数部2桁)
- ⑧課金対象トン数 : 入港料の支払対象となる総トン数を入力
(整数部6桁、小数部2桁)

(5) 船舶運航者情報 : 入力不要

(6) 内航・外航の別

- ⑨内航・外航 : プルダウンで選択 (1 : 外航 2 : 内航)

(7) 入港港情報

- ⑩入港港 : 「JPKWS」を入力 川崎港への入港を意味
 - ⑪入港日 : 入港日を入力 (西暦年/年/月)
 - ⑫着岸場所 (左側) : 着岸場所のバースコード (5桁) を入力 <バースコード表>から選択
 - ⑬ " (右側) : 入力不要 (⑫で「バースコード」を入力しているため)
- ※注意 バースコードを入力しても、バース名称は自動表示されません

(8) 減免情報

- ⑭入港料の額 : 任意入力
 - ⑮減免を受けようとする額 : 任意入力
 - ⑯減免を受けようとする理由
(左側) : 減免理由コード (5桁) を入力 <入港料減免理由コード表>から選択
 - ⑰ " (右側) : 入力不要 (⑯で「減免理由コード」を入力しているため)
- ※注意 減免理由コードを入力しても、減免理由は自動表示されません

(9) 申請担当者情報

- ⑱申請担当者名 (J) : 申請担当者名を左詰めで入力 (日本語入力可)
- ⑲電話番号 : 電話番号を左詰めで入力

(10) 備考 (70文字まで 日本語入力可)

- ⑳備考 (J) : 任意入力 左詰めで入力

※ ただし、減免理由コード「1KS76」(川崎港コンテナターミナル関連施設にかかる港湾施設使用料の減免に関する要綱第14条に基づき複数の減額理由を適用する場合) を選択する場合は、該当する複数の減額理由をそれぞれ全角文字で入力してください

【入力例 「1KS71及び1KS73に該当」】